

令和6年度

肢体不自由教育部門

小学部

第6学年

⑥学習グループ

年間指導計画

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	国語・算数		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1)身近な人からの話し掛けに注目したり応じて答えたりする。身近な言葉に気付いたり、お話や言葉のリズムに触れ、感じたことを表現する。 (2)身の回りにあるものの量の大きさに気づき、量の違いについて関心をもって関わる。 (3)活動に見通しをもって、主体的に活動に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	ことばのくりかえし 〔「どうぞのいす」〕	40	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。		※教科書を中心に、図書に親しむ。 ・同じ展開の活動を何度か繰り返すことで、安心して授業に臨め、見通しをもてるように展開する。
5					
6					
7					
9	かずの学習 〔「きんぎょがにげた」〕	60	○絵本の読み聞かせ、教員劇、劇遊び・見立て遊び・再現遊び ◆お話の中で繰り返される音や言葉、動きを捉え、話の展開や雰囲気を感じながら見たり聞いたりする。 ◆展開を予想したり、期待したりしながら、見たり聞いたりする。 ◆劇遊びや見立て遊びを通して、物語の世界を味わう。 ◆見通しをもって劇遊びや見立て遊びに取り組む。 ◆活動内容が分かり、学習に取り組む。		・視覚や聴覚面の機能等、児童の実態を十分にとらえ、個々の児童が情報をとらえやすい環境設定を行う。 ・ICT機器を適切に活用し、視覚的情報がうけとめやすい環境を設定する。 ・個々の反応を丁寧に見て、それぞれの表現を評価して児童に返していく。
10					
11					
12					
1	「ありがとう」を伝えよう	40	○「ありがとう」という言葉に関するお話の読み聞かせ ○教職員や友達に「ありがとう」と伝えたり、伝えてもらったりする経験をする。 ○保護者に「ありがとう」の手紙を作る。 ◆「ありがとう」という言葉を知る。 ◆「ありがとう」と、児童それぞれの表現で伝えたり、伝えてもらったことに気付いたりする。 ◆保護者に向けて、積極的に手紙を作る。		
2					
3					
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実		○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1) 季節の歌の雰囲気を感じ取り、表情や発声で気持ちを表現することができる。 (2) 自分なりのリズムで楽器を鳴らすことができる。 (3) 曲をリズムを感じて、身体を動かそうとしている。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	日本傑作絵本シリーズ ドオン!				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	春の音楽	5	○身体遊び「どうぶつたいそう」 ○鑑賞「さくらさくら」「緑のそよ風」 ○器楽「ハイ!タンプリン」「世界の音楽」 ◆歌や楽器の音色に気付き、春の雰囲気や楽しさを感じる。		曲に合わせて桜の造花を舞わせたり、動物の動きをイメージしたダンスをすることで、イメージをもって取り組めるようにする。
5					
6	リズムを楽しもう	5	○身体遊び「みずでっぼうであそびましょう」 ○器楽「あめふり」 ○鑑賞「誰かが星を見ていた」 ◆雨のイメージや感触を感じ取ることができる。		水に触れたり、キラキラ光る石に触れたりすることで、曲のイメージをつかめるようにする。誰かが星を見ていたでは、リラックスして聴くことができるように、マットに横になって聴くようにする。
7					
9	秋の音楽	8	○身体遊び「どんぐりころころ」 ○器楽「まっかな秋」 ○鑑賞「世界の音楽」 ◆学習を通して秋のイメージをもつことができる。		曲に合わせて紅葉の動画を鑑賞したり、紅葉の葉やどんぐりに触れたりすることで、色をイメージして鑑賞できるようにする。
10					
11	冬の音楽	7	○身体遊び「かぜよふけふけ」 ○器楽「ジングルベル」 ○鑑賞「墨東祭の歌」「ロンドン橋落ちた」 ◆歌や楽器の音色に気付き、冬の雰囲気を感じ取ることができる。		ハンドベルの音を鳴り響かせたり、一音ずつ聴いたりすることで、楽器の音色を意識できるようにする。
12					
1	季節の音楽	10	○身体遊び「友達と一緒に」 ○器楽「日本の楽器を演奏しよう」 ○鑑賞「日本の音楽」「世界の音楽」 ◆友達と一緒に活動する楽しさを知ることができる。		身体遊びや器楽を友達とペアになって行うことで、友達が頑張っている様子を意識したり、自分から友達と関わろうとする気持ちを育めたりできるようにする。
2					
3					
通年	歌をうたおう		○歌唱「校歌」「墨東祭の歌」		

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	図画工作		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1) 形や色に気付き、材料や用具を使って造形することができる。 (2) 造形遊びや鑑賞などの活動を通して、形や色などに対する自分なりのイメージをもって表現しようとする。 (3) 自分の身体を動かして形や色を変化させる体験を通して、つくりだす楽しさを味わい、主体的に造形に取り組もうとする。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	6つの色				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4 5	さくらの花をつくろう グループ看板をつくろう 消防写生会	4	○桜の観察、紙すき遊び、描画(絵の具) ◆実物に触れたり、観察したりする活動を通して、形や色に気付き、自分なりのイメージをもって表現しようとする。		・触れることのできるペーパーサートや本物の花を用意する。 ・色に注目できるように、セロファンにライトを当てて提示するなど、提示方法を工夫する。
6	あわあわインクでデザインしよう	3	○泡遊び、泡で描こう ◆自分から材料に触れ、泡の感触を味わいながら、手指を動かして形や色を変化させる。		・泡にじっくり触れる時間を設定する。 ・出来上がった模様について、特徴を簡単な言葉にして伝える。
7	暑中お見舞いをつくろう	3	○中庭の葉っぱ鑑賞、葉っぱを使った写し絵 ◆道具や形を選んだり、自分なりの方法で気持ちを伝えたりする。 ◆道具を使って作品作りをする。		・葉っぱは形や色、大きさが様々なものを用意する。
9	水のかたち、水のいろ	3	○色水づくり、色水デザイン、フォトグラファーごっこ ◆色を合わせたり、光を当てて鑑賞したりする活動を通して、色に気付き、じっくり眺め、変化を楽しむ。		・色水の混ざる様子や光の当てやすい透明な容器を用意する。 ・水を弾くプラスチック板を用意する。
10 11	粘土をつくろう	9	○粘土を使った彫刻、陶芸 ◆自分の身体を動かして形や色を変化させる体験をする。 ◆形や色など、イメージをもって表現しようとする。 ◆道具や形、色などを選び、自分なりの方法で気持ちを伝える。		・形の変化を実感できるように、粘土の硬さを工夫する。 ・潰したり、削ったり、穴をあけたりできる道具(スプーン、棒、はさみ)を用意する。 ・じっくり触れて鑑賞する時間を設定し、凹凸を感じられるようにする。
12	はさみを使ってつくろう	3	○貼り絵 ◆はさみを使って紙を切る体験を通して、たくさん切ることを楽しみながら、正しい使い方を学ぶ。		・児童の扱いやすい用具を用意する。 ・切った感触のわかりやすい材料を用意する。
1	墨でえがこう	3	○書初め、墨画 ◆筆を使って直線や曲線などを描く。 ◆墨の色の違い(濃淡)、線の現れ方の違いを感じる。		・手元、筆の先が見やすい教材の配置と姿勢の取り方に配慮する。 ・いろいろな色の墨を用意する。
2 3	卒業記念作品づくり	7	○卒業記念作品づくり ◆やりとりを楽しみながら、形や色などのイメージをもって表現しようとする。		・作品のイメージがもちやすいように、実物を用意する。 ・実際に触られる型紙や色水、色カードなどを用意し、選択しやすい環境を整える。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	体育		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1) 簡単なルールのある遊びや身体遊びを通して、教職員からの働き掛けを受け止めたり、自ら身体を動かそうとしたりする。 (2) 様々な身体感覚や状況の変化を感じ取り、楽しさや心地よさを確かめ、表情や身振りで表現しようとする。 (3) 友達や教職員と一緒に身体を動かしながら、楽しさや心地よさを積み重ね、積極的に身体を動かそうとする気持ちを育てる。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	からだのえほん7 なみだくんありがとう				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	体づくり運動	2	○パラバルーン、リズム遊び、しっぽとりゲーム ◆動きや状況の変化を感じ取りやすい運動を通して、授業への期待感、参加意欲を高める。		動きを示したり、一緒に身体を動かしたりする。風や振動を用いて、動きや状況の変化を感じられるようにする。
5	ボール遊び	3	○大玉送りゲーム、的当てゲーム ◆いろいろなボールを転がしたり、蹴ったりして楽しく身体を動かす。		大きいボールや空気を抜いたボール、鈴の入ったボールなど、いろいろなボールを用意する。
6	ボールを使った運動やゲーム	3	○運動会練習 ◆簡単なルールを理解して、自ら身体を動かしてボールを操作する。		児童の動きで操作しやすい道具を用意する。音や光、振動などフィードバックの分かりやすい教材を用意する。
7	水遊び 水の中での運動	2	○シャボン玉遊び、水遊び、プール ◆水の中に足や手を入れたり、すくったり、前や上に向かって飛ばしたりして水に親しむ。		しゃぼん玉や泡などを使って、楽しみながら水に親しむ時間を設ける。
9	水遊び 水の中での運動	4	○水遊び、プール ◆水の浮力や抵抗を感じながら、身体をリラックスさせて浮いたり、手や足を動かしたりすることができる。		水流を利用して、水の抵抗を感じやすくする。浮力を感じられるように、身体を支持する部位を工夫する。
10	走・跳の運動遊び	4	○いろいろなスピード遊び、くねくねくるくる遊び ◆教職員と一緒に、身体を動かしてスピードの変化に気づいたり、心地よく感じるスピードを見つける。		歩く速さやリズムに応じた言葉掛けを行い、変化に気づけるようにする。車いすの操作には十分注意する。
11	走・跳の運動遊び	3	○トランポリン、ピーナッツバルーン遊び ◆教員と一緒にいろいろな姿勢で跳び、揺れを楽しみながら活動に積極的に参加する。		揺れに強弱をつけたり、掛け声に合わせて跳んだりして変化をつける。活動時の姿勢には十分に注意し、複数介助で行う。
12	表現遊び	4	○リズム遊び、まねっこ遊び、ダンスをしよう ◆音楽を感じながら楽しく自由に身体を動かす。 ◆音楽やリズム、合図に合わせて身体を動かす。		弾む動きにはリズムカルな曲を身体を伸ばす動きには伸びやかな曲を選曲し、組み合わせる。
1	器械・器具を使つての遊び	3	○ローラーコースター、マット滑り台 ◆滑り走る心地よさを、表情や身振りで表現しようとする。 ◆合図を聞いて、自分から身体を動かしてスタートしようとする。		滑る、降りる感覚を受け止められるよう、安定する姿勢で行えるよう支援する。
2	ボールを使った運動やゲーム	4	○ポッチャ、ボールシュートゲーム ◆簡単なルールを理解して、いろいろな方法でボールを転がすことができる。また、友達と一緒にゲームを楽しむ。		チームを組み、順番待ちや互いに見合う経験を積むことで、友達に気持ちを向け一緒に活動することの楽しさを味わえるようにする。
3	1年を振り返ろう	3	○好きな遊びを選ぼう ◆楽しかった活動を振り返り、好きな活動を選んで、取り組む。 ◆楽しい雰囲気を感じ、自分から積極的に取り組もうとする。		活動の写真カードを用意し、児童が選べるようにする。選択材料として、活動で使用した音楽を用意する。
通年	保健「自分の身体を知ろう」		○体調カードで自分の気持ちを伝えよう ◆自分の体調や気持ちについて気づく。		体の部位や状態、気持ちを表した絵カードや音の鳴る教材を用意する。

令和6年度(2023年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	学 習 グ ル ー プ 名	6学年
教科等名	特別活動			学習グループ名	6学年
目標・ねらい	(1) 学年の集団の中で、活動に気持ちを向けたり、意欲的に表現したりする。 (2) 様々な行事に向けて、期待感や見通しをもつ。 (3) 簡単なルールを理解して、活動に主体的に参加する。				
担当教職員 *学校介護職員	高塚健二 上田順也 畠中正和 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	自己紹介をしよう 運動会の準備をしよう	2	○自己紹介、運動会の応援団練習、紅白発表 ◆集団活動を通して、教職員や友達とやりとりをする。 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		・安心して活動に参加できるように、わかりやすい言葉掛けや共感的な関わりをする。 ・ICT機器も用いて、絵カードやイラストを用いながら視覚的に分かりやすく伝えるようにする。 ・行事で使う歌や写真等を事前学習で使って、期待感や見通しをもてるようにする。
5	運動会の準備をしよう	3	○衣装づくり、運動会の応援団練習、紅白発表 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
6	移動教室の準備をしよう 移動教室の振り返りをしよう	3	○移動教室の事前学習、事後学習、レクリエーション ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
7	学年の時間	2	○レクリエーション、製作など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
9	社会見学の準備をしよう 社会見学の振り返りをしよう 修学旅行の準備をしよう 墨東祭の準備をしよう クラブ活動	3	○墨東祭の事前学習、社会見学・修学旅行の事前、事後学習、クラブ活動 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
10		4			
11		5			
12	墨東祭の準備をしよう 墨東祭の振り返りをしよう	3	○墨東祭の事前、事後学習 ◆行事に興味をもって、期待感や見通しをもって参加する。		
1	学年の時間 卒業の準備をしよう 卒業式練習	3	○レクリエーション、卒業製作、卒業準備、など ◆簡単なルールを理解して、活動に参加する。 ◆普段とは違う集団で、活動に気持ちを向けて参加する。		
2		4			
3		3			

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名		小⑥
目標・ねらい	<p>(1) いろいろな人の働き掛けに気持ちや注意を向け、感じたり、感じ分けたり、期待したり、楽しんだりすることができる。</p> <p>(2) 様々な姿勢や動きに取り組み、ボディイメージを高めたり、拘縮等を予防してリラックスしながら、自分の身体を使う力を高めたりする。</p> <p>(3) 自分の気持ちや要求を発声や身体の動き、スイッチ教材やカード選択など、自分なりの方法で表したり、伝えたりする力を付ける。</p>				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	511 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
通年	はじまりからだ	476	○呼名、絵や写真カードの提示 ○天気調べ、今日の日付 ○挨拶 ◆順番を確認したり、呼名に自分なりの手段で返事をしたりする。		<ul style="list-style-type: none"> ・一日の予定を絵カードで示し、見通しをもてるようにする。 ・友達の様子が見えるように、児童の座る位置を工夫する。 ・ICT機器を使い、視覚や聴覚に働き掛け、活動に気持ちを向けやすくする。 ・適度に言葉掛けを行い、急な働き掛けを避ける。 ・各関節をしっかりと支え、無理のかからないように動かしていく。 ・歩行の際には、周りの安全を確認して支援を行う。 ・児童一人一人の課題に応じて、教材や支援方法を工夫する。 ・係活動を毎日設定する。 ・活動の振り返りを行い、取組を認め、自信に繋げていく。 ・食後の様子を丁寧に観察し、体調管理を行う。 ・下校前に体調の変化はないか、注意深く観察する。
	身体を取組 個別学習 係活動		○身体を取組(排痰、リラクゼーション、いろいろな姿勢、歩行など) ○個別学習(手指の操作、因果関係理解、視覚・聴覚を使う活動、スイッチ教材やICT教材を使った活動) ◆働き掛けに気持ちや注意を向け、働き掛けに応じて身体を動かしたり、リラックスした気持ちで支援を受け入れたりする。 ◆ボディイメージを高め、自分で身体を動かし、姿勢変換や保持、移動方法の獲得などできることを増やす。	○係活動 ◆毎日行うことで、日課として意識し、やり遂げる経験を積む。	
	特設自立活動	35	○身体を取組、個別学習 ◆ICT機器や絵カード、発声や身体の動きを使って、気持ちを表現したり、働き掛けに対して応じたりする。 ◆ボディイメージを高め、自分で身体を動かし、姿勢変換や保持、移動方法の獲得などできることを増やす。		<ul style="list-style-type: none"> ・外部専門家のアセスメントを受けたり、助言を活かしたりして、様々な視点から改善を図り、学習の積み重ねや継続を図る。

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1) 排泄に関する介助を受け入れて協力したり、自分から排泄したりすることができる。 (2) いろいろな姿勢や身体の取り組みに慣れ、支援を受け入れようとする気持ちを育む。 (3) 教職員との関わりの中で、給食の時間に楽しみを見出し、自分から摂食したり、注入を受け入れたりすることができる。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	122.5 単位時間				
使用教科書					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導上の留意点及び工夫	
通 年	排泄	122.5	◆排泄に関する介助を受け入れる。 ◆排泄を意識して、協力動作をしたり、自分から排泄したりすることができる。 ○紙パンツや、パットの交換をする。 ○便座に座り、排泄を行う。	○事前に言葉掛けや写真カードで伝えることで、介助に見通しをもてるようにする。 ○同じ時間に、毎日トイレに行くことで、見通しをもって自分から取り組めるようにする。	
	水分補給		◆水分摂取に関する支援を受け入れたり、自分から水分摂取しようとしていたりすることができる。 ○水分注入 ○コップやスプーンを使用して水分を摂る。	○見通しをもてるような言葉掛けを行うことで、支援を受け入れられるようにする。 ○分かりやすい言葉で、大きく口を開けるように促したり、自分からコップを持つように促したりする。	
	給食準備		◆姿勢を整え、注入に向けて調子を整えることができる。 ◆給食に向けて、準備することができる。 ○注入に向けて、姿勢を変え、調子を整える。 ○給食袋からエプロンやスプーン、タオルを取り出す。 ○エプロンを着ける。	○給食の30分前から姿勢を変えて、排たんを促したり、呼吸を整えられるようにする。 ○袋の口を開けて持つことで、取り出す物を意識できるようにする。	

令和6年度(2024年度) 都立墨東特別支援学校(肢体不自由教育部門) 年間指導計画

学 部	小学部	学 年	第6学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	小⑥	
目標・ねらい	(1) 季節の遊びや栽培を通じて、四季の変化や自然に興味をもつことができる。 (2) 友達や教職員との関わりの中で、相手を意識したり、自分から関わりとしたりすることができる。 (3) 行事に向けた学習の中で、活動に見通しをもち、自分から取り組もうとしている。				
担当教職員 *学校介護職員	畠中正和 上田順也 中村倫子 *石川美津子 *中村典子 *丸山佐知子				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	ほげちゃんシリーズ 「ほげちゃん」				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	指導上の留意点及び工夫	
4	学校案内ゲームをしよう	4	○指定された場所まで行き、リモート会議で教室にいる友達や教職員に紹介をする ◆やり取りしている相手や目的地を意識して活動することができる。	ICT機器を使用することで、学習教室外でも主体的に活動したり、友達と関わる機会を設けたりできるようにする。	
5	運動会の競技練習をしよう	6	○準備体操、運動会の歌、競技練習 ◆運動会に見通しをもち、自分から運動に取り組むことができる。	昨年度の写真を使用して振り返ったり、運動会の歌を歌ったりすることで、運動会を意識できるようにする。	
6	植物を育てよう	8	○栽培(土入れ、種まき、水やり、収穫) ○押し花をつくろう ◆野菜や花に興味をもち、自分から触れたり、水やりしたりすることができる。	小松菜やラディッシュ等の野菜だけでなく、花の栽培も行うことで、より植物に興味をもてるようにする。	
7					
9	トイレットペーパー相撲しよう	12	○チームに分かれて、挨拶したり、取り組む順番を決めたりする。 ○トイレットペーパー相撲に取り組む。 ○頑張った友達とタッチしたり、声を掛けたりする。 ◆チームメイトや対戦相手を意識して、やり取りすることができる	チームメイトとの話し合いの時間を設けたり、対戦相手とタッチをし合ってから取り組みを行ったりすることで、相手を意識して取り組めるようにする。	
10					
11	劇練習をしよう	12	○教員劇を観よう ○一場面ずつ劇練習を行う ○通して劇練習を行う ◆劇に見通しをもち、自分から身体を動かしたり、踊ったりすることができる	劇と同じ内容のオリジナル絵本を読んだり、教員劇を観たりすることで、物語や取組みが分かるようにする。場面ごとに練習することで、簡単な見通しをもって取り組めるようにする。	
12					
1	季節の遊びを楽しもう	6	○すごろく遊び、凧あげ、雪遊び ○節分遊び ◆正月や冬にちなんだ遊びを通して、季節を感じるすることができる。	外に出て活動したり、実際に触れたりして取り組むことで、体験的な学習を行えるようにする。	
2	「ありがとう」を伝えよう	6	○ありがとうカード作り ○お世話になった人を自分で選び、カードをプレゼントする。 ◆相手を意識したり、感謝の気持ちを伝えたりすることができる。	ありがとうカードを渡す相手を選ぶ時に、写真や動画を観ながら行うことで、渡す相手を意識できるようにする。	
3	卒業式に向けて	6	○6年間を振り返るまとめ学習を行う。 ◆小学部生活や自分の成長を振り返ることができる。	友達や教職員と関わっている写真を使用することで、人と関わる楽しさを振り返れるようにする。	
通年	みんなで遊ぼう	10	○遊具遊び(エアトランポリン、シーツブランコ、ボールコースター)	安全に配慮しながら行うようにする。	